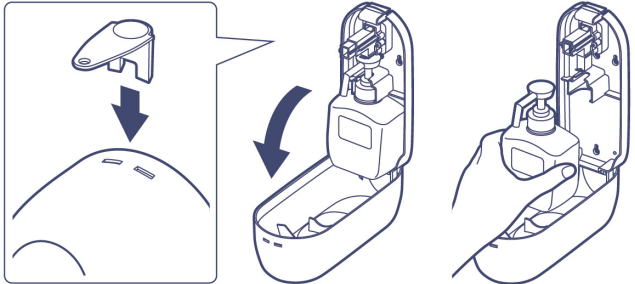


クリーナー液の補充方法

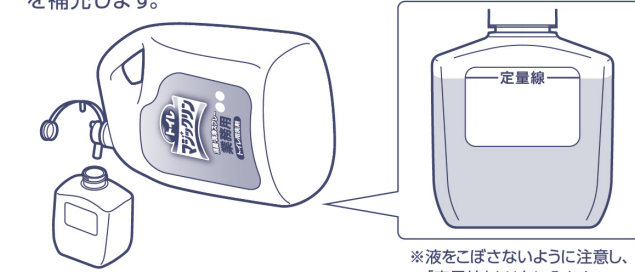
①フロントカバー上部の鍵穴に垂直に鍵を差し込み手前に開け、中にセットされているカートリッジを手前に引き出します。



注意！

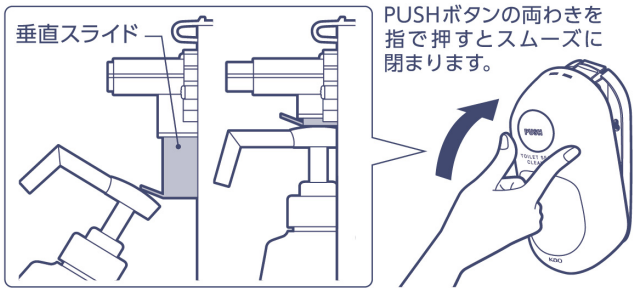
- フロントカバーは手で持ちながらゆっくり手前に引いてください。
- 開いたフロントカバーには力を加えないでください。

②カートリッジのキャップを回してポンプを外します。付属の補充用キャップを使用して「トイレマジックリン消臭・洗浄スプレー業務用」を補充します。



※液をこぼさないように注意し、「定量線」より上に入れない。

③補充後キャップを閉め、ノズルを正面(ラベルの付いた面)に向けて、取付ベースにカートリッジをセットします。取付ベースに設置する際には、下図の様に「垂直スライド」のガイドにポンプの上側を押し当てて、垂直スライドを上押ししながらセットしてください。

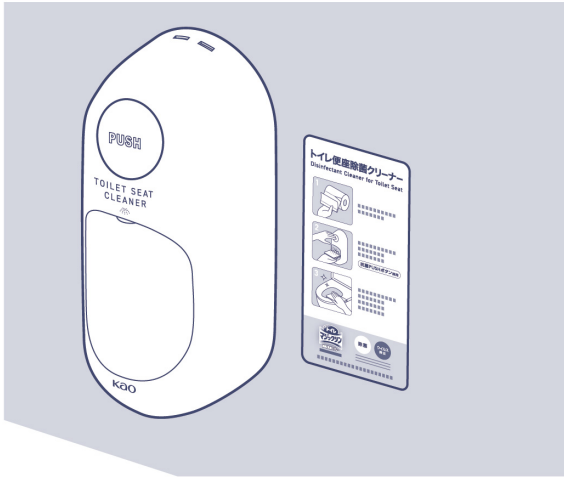


注意！

故障の原因となりますので「トイレマジックリン消臭・洗浄スプレー業務用」以外には使用しないでください。

使い方シールの貼り付け

- ディスペンサー使用時に見やすい場所に貼り付けてください。
- 貼り付ける壁面をアルコール等できれいに拭き取り乾燥させてから貼り付けてください。



使用上の注意

- 用途外に使わない。
- 分解、改造をしない。
- 補充する製品（トイレマジックリン消臭・洗浄スプレー業務用）の表示をよく読んで使用する。
- 「トイレマジックリン消臭・洗浄スプレー業務用」以外には使用しない。
- 本体に衝撃や強い力を加えない。
- 本体に直接水をかけない。
- 本体は丈夫な、または補強された壁に取り付ける。
- 定期的に、ディスペンサーをやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れがひどい場合は、水でうすめた中性洗剤を含ませた布で拭いてください。
- クレンザーや、硬いタワシ、シンナー、ベンジンなどはご使用にならないでください。
- ポンプは使用しているうちに劣化します。「フロントカバーのPUSHボタンが通常位置まで戻らない」、「動きが悪い」、「液が出ない」などの場合は交換してください。

品 名	便座除菌クリーナー用ディスペンサー
外 寸	幅100 mm・奥行 87 mm・高さ230 mm
重 量	295 g
材 質	【ディスペンサー】本体：ABS スライド部：POM 【カートリッジ】ボトル：PE ポンプ：PP, PE
ボトル容量	約300 mL
吐 出 量	約0.3 mL / 回



便座除菌ディスペンサー

取扱説明書

このたびはお買い求めいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。使用期間中はこの取扱説明書を保存してください。

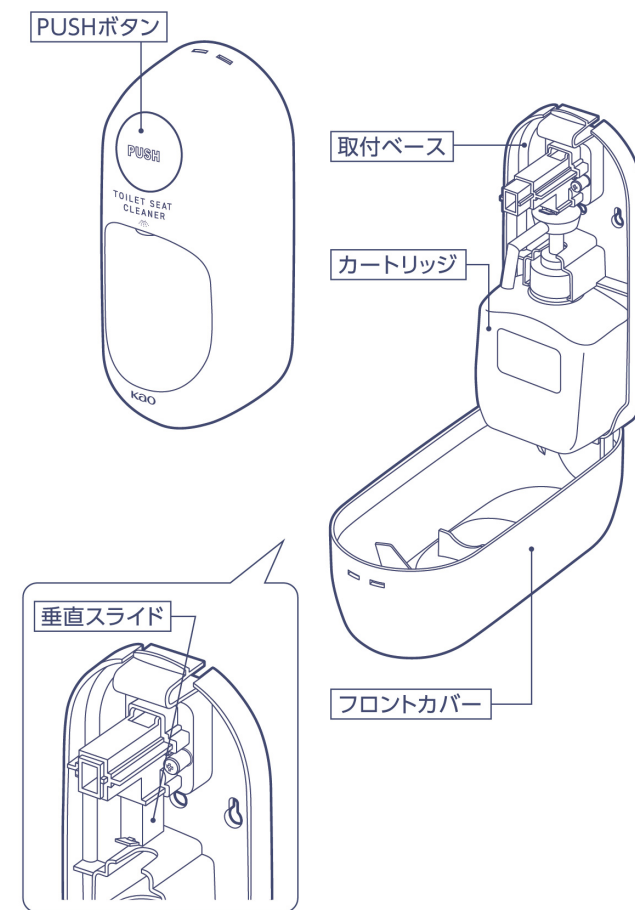


※この商品は、トイレマジックリン消臭・洗浄スプレー業務用（別売）専用です。

花王プロフェッショナル・サービス株式会社
〒131-8501 東京都墨田区文花2-1-3
お問い合わせ先 ☎ 03(5630)7141



各部の名称



付属品



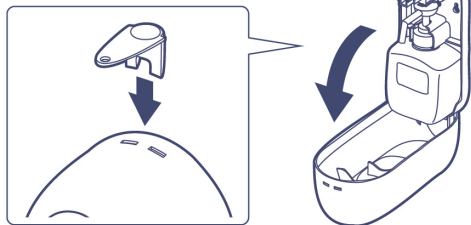
取り付け方法

1 取り付け場所について

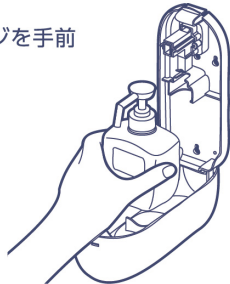
- 丈夫な壁に取り付けてください。弱い壁面（薄いコンパネ、石膏ボードなど）は補強してから取り付けてください。
- 床面から約80cm(本体底面)を目安に取り付けてください。
- 鍵の差し込みスペースを確保するため、本体上部に15 cm以上の空間をあけてください。

2 取り付け準備

①フロントカバー上部の鍵穴に垂直に鍵を差し込み手前に開きます。

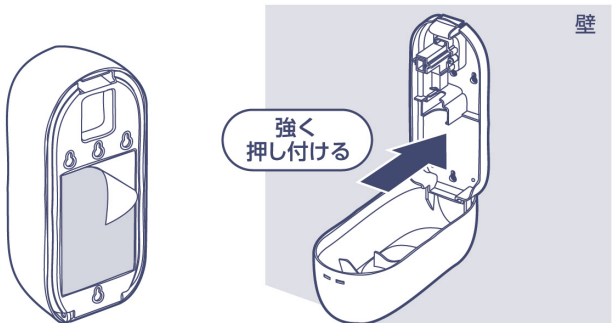


②中にセットされているカートリッジを手前に引き出し外します。



3A 両面テープで取り付ける場合

- 貼り付ける壁面をアルコール等できれいに拭き取り乾燥させてください。次に両面テープの保護紙をはがし、カートリッジを外した状態で、取付ベースを強く押し付けて壁に固定します。

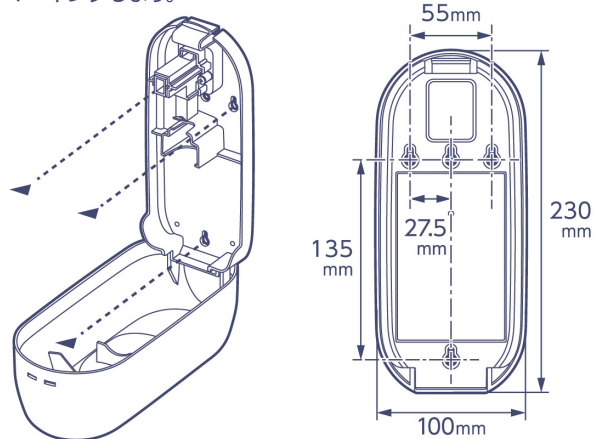


注意！

- 壁紙、塗装面の壁、ザラザラした壁、凹凸のある壁には両面テープで固定しないでください。

3B ネジで取り付ける場合

- 壁に取付ベースをあて、ネジ留めする下図3点(上2点、下1点)をマーキングします。

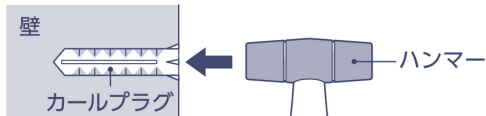


コンクリート壁、タイルなどに取り付ける場合

①マーキングした3か所のネジの位置にコンクリート用ドリル（Φ5mm×35mm）で穴を開けます。



②ハンマーで上記の穴にカールプラグを壁面まで打ち込みます。



③取付ベースとカールプラグの位置を合わせてタッピングネジで固定します。



木製の壁などに取り付ける場合

- 取付ベースと取付穴の位置を合わせてタッピングネジで直接固定します。

注意！

- ドリルやキリなどの工具は壁の材質に合わせて選択ください。
- 取り付ける壁に十分な強度がない場合は壁を補強してから取り付けてください。